

(様式第4号)

上田市総合計画審議会（第1回全体会） 会議概要

1 審議会名	上田市総合計画審議会（第1回全体会）
2 日時	令和元年10月3日 午後1時30分から午後3時05分まで
3 会場	市役所本庁舎 6階 大会議室
4 出席者	城下敦子会長、中村彰副会長、安藤健二委員、浦部秀幸委員、小熊弘子委員、小駒はるみ委員、小池文彦委員、重野靖委員、間藤まりの委員、丸山理英子委員、山極一雄委員、内堀敏高委員、岡田忠夫委員、関川久子委員、高橋伸英委員、田中利喜夫委員、樋口盛光委員、藤川まゆみ委員、水出秀子委員、宮下勝久委員、宮島博仁委員、矢島昭徳委員、今井慎一郎委員、岡崎美都里委員、高木奈津子委員、高野松宣委員、田島裕志委員、花岡欣二委員、宮坂文子委員、宮下正明委員、宮島真弓委員、柳島隆二委員、山崎孝子委員、和田宏一委員、飯島俊勝委員、春日晋委員、熊井健二委員、小池純子委員、酒井真由子委員、佐藤永寿子委員、高柳静委員、鳥羽泰之委員、宮之上孝司委員、宮本恵美委員、母袋卓郎委員、荒川玲子委員、聲山永子委員、坂口純一委員、滝沢博俊委員、竹田貴一委員、中澤武委員、中澤照夫委員、原有紀委員、間島博徳委員
5 市側出席者	土屋市長、井上副市長、峯村教育長、吉澤上田市政策研究センター長、小相澤上田市政策研究センター副センター長、柳原政策企画部長、中村総務部長、山口財政部長、小宮山市民まちづくり推進部長、山口生活環境部長、近藤福祉部長、浅野健康こども未来部参事兼産婦人科病院事務長（小林健康こども未来部長代理）、大矢商工観光部長、工藤農林部長、藤澤都市建設部長、越消防部長、竹花丸子地域自治センター長、山崎真田地域自治センター長、石井武石地域自治センター長、柏木上下水道局長、中澤教育次長、鎌原政策企画課長兼学園都市推進室長、鳴澤政策企画課企画調整政策幹、小野沢総務課長、倉島財政課長、宮澤市民参加・協働推進課長、柳沢生活環境課長、小坂福祉課長、室賀健康推進課長、宮島商工課長、小井戸農政課長、馬場管理課長、佐藤消防総務課長、塚田真田地域自治センター次長兼真田地域振興課長、金子武石地域センター次長兼武石地域振興課長、城下経営管理課長、石井教育総務課長、中村上田市政策研究センター政策研究担当係長、政策企画課中山政策企画担当係長、加々井政策企画課政策企画担当係長、宮原政策企画課政策調整担当係長兼学園都市推進室学園都市推進担当係長、横沢総務課給与厚生担当係長兼人事組織担当係長、堀内財政課財政担当係長、伊藤市民参加・協働推進課地域内分権推進担当係長、松木生活環境課生活安全担当係長、櫻井福祉課生活支援担当係長兼プレミアム付商品券事業担当係長、町田健康推進課保健予防担当係長、水野商工課産業企画係長兼商工振興担当係長、西川農政課農業振興係長、両角管理課庶務係長、齋藤消防総務課総務担当係長、金井丸子地域振興課地域政策担当係長 (滝沢丸子地域自治センター次長兼丸子地域振興課長代理)、 宮崎真田地域振興課地域政策担当係長、坂部武石地域振興課地域政策担当係長、青井経営管理課庶務係長、西澤教育総務課企画担当係長、原政策企画課主査、田中政策企画課主査、藤森総務課主任
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	1人 記者 3人
8 会議概要作成年月日	令和元年10月4日

協 議 事 項 等

- 1 開会（柳原政策企画部長）
- 2 人事通知書交付（土屋市長）
 - ・土屋市長から各委員に人事通知書を手交
- 3 市長あいさつ
- 4 委員自己紹介
- 5 市側出席者自己紹介
- 6 正副会長選出
 - ・会長に城下敦子委員、副会長に中村彰委員を互選により選出
- 7 正副会長あいさつ（城下敦子会長、中村彰副会長）
- 8 諮問
 - ・土屋市長から城下敦子会長に諮問書を手交
- 9 議事

(1) 総合計画の策定方針について

- ・資料に沿い、柳原政策企画部長から総合計画の策定方針について概要を説明
- ・以降、協議

(委 員) 「SDGs」、「バックキャスティング思考」及び「Society5.0」といった言葉を理解することが難しい。今後の審議に関わってくるので詳しく説明してもらいたい。

(事務局) バックキャスティング思考は、SDGsを推進するにあたり、2030年の上田市の姿として、人口減少及び少子高齢化が進み財政的にも厳しくなる等、様々な社会形態や課題が想像される中で、将来の姿を描きながら今から何をすればいいかと考えるものである。現在の課題に加え将来を見据えながらこういった施策を打つべきではないかという考え方と理解しており、次回の全体会では委員の皆さんにも上田市の現状等の資料を提示させていただき、現在の取組及び今後5年間の取組を議論いただきたい。

(委 員) 「フォアキャスティング」は「バックキャスティング」と対をなす手法。フォアキャスティングは、天気予報と同じように現状の把握をして、そこから科学的データあるいは従来の知見に基づいて将来こうなるであろうという投げかけをするものである。

バックキャスティングは、現状の問題や課題を置いておき、将来あるべき姿を実現している状態を設定して、それが実現されるとすれば現在に時間を遡ってものを投げて、現状にそれほどとらわれず柔らかい頭で自由な考え方に重きを置くものである。部会の審議において、市長公約上田再構築プラン「7つの挑戦」や「まちづくりビジョン」が10～15年後にできているとしたら、今私たちは何ができるかという発想が非常に大事である。個人的な考えではあるが御検討いただきたい。

(委 員) 市長の想いもあり、「市民参加」が充実した策定方針になっている。前回は審議委員として参加した経験として、「市民アンケート調査」は市民の生のデータが取れると思うが、「まちづくり座談会」、「分野別意見聴取」、そして、中間答申内容を市民にお伝えする「市民まちづくり懇談会」での意見は反映しにくかった実感がある。意見をそのまま取り入れるのは大変難しいと思うが、市民に現状及び課題を共有していただいた上で、市民が考えやすくしていただきたい。出てきた意見をどのように反映させるか方針を示していただきたい。

(事務局) 様々な場を通して市民の皆さんから意見をいただくことになるが、どのレベルで反映できるかはケースバイケースになる。例えば、実施計画のレベルで反映させる場合は個々の課で予算化して進めることになる。市民の皆さんの思いや考えは後期まちづくり計画の「章」の部分で取り込ませていただくこともできる。様々な意見を解釈しながら、取り組めるものについては何らかの形で極力取り込んでいきたい。

○協議結果：策定方針のとおり進めることで承認いただいた。

(2) 審議会の運営について

- ・資料に沿い、鎌原政策企画課長から審議会の運営について概要を説明

- ・質疑等なし

○協議結果：事務局の説明のとおり進めることで承認いただいた。

(3) 計画策定の流れと日程について

- ・資料に沿い、鎌原政策企画課長から計画策定の流れと日程について概要を説明
- ・質疑等なし

○協議結果：事務局の説明のとおり進めることで承認いただいた。

10 事務連絡

- (1) 本日の部会について
- (2) 次回審議会（全体会・部会）の予定
- (3) その他 「持続可能な上田を考える会」の案内・依頼

11 閉会